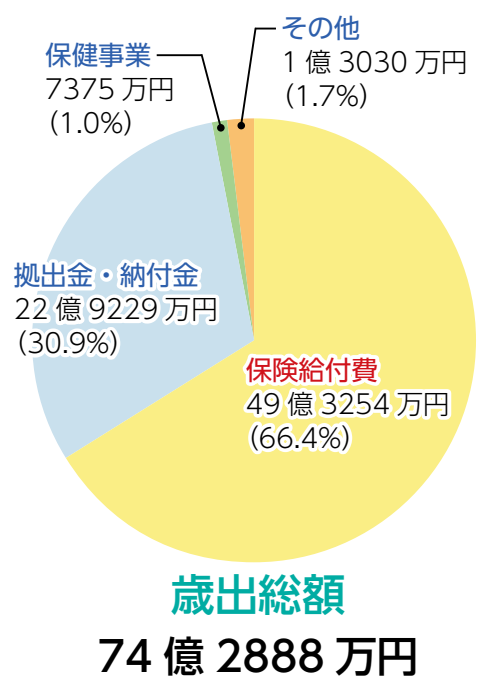
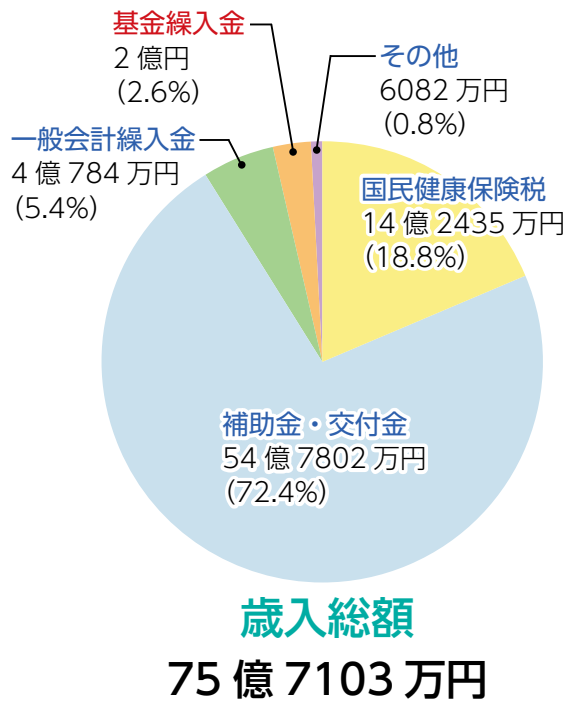


1人当たりの医療費が増加

依然として厳しい財政状況



平成24年度の国民健康保険（国保）の決算では基金の取り崩しにより、財政が保たれました。1人当たりの医療費は増加傾向にあり、国保の財政状況は依然として厳しい状況が続いています。

▶国保加入者1人当たりの保険税

年度	1人当たりの保険税
平成21年度	7万7185円
平成22年度	7万5354円
平成23年度	8万6648円
平成24年度	8万6316円

▶国保加入者1人あたりの医療費

年度	1人当たりの医療費
平成21年度	24万2086円
平成22年度	25万7593円
平成23年度	26万5004円
平成24年度	27万4290円

島原市では8442世帯、1万6482人、本市人口の約3分の1が国保に加入しています。（平成25年3月31日現在）
 国保は国民皆保険の基盤を支えるものであり、他の医療保険に加入していない人を被保険者とするため、長引く経済情勢の悪化や高齢化の影響により、保険料収入の低迷や医療費の伸びによる保険給付費の増加など、その財政運営は大変厳しいものとなっています。

国民健康保険（国保）は、制度創設から50年を迎え、同じ地域に住む人たちが相互扶助の精神に基づいて安心して医療機関を受診できるように、保険料を出し合い、みんなで助けあう制度です。



健全な運営を目指すための市の取り組み

- 歳入確保のための主な取り組み
 - ・納付相談や早期の納付勧奨
 - ・口座振替やコンビニ収納の推進
 - ・ファイナンシャルプランナーによる相談
 - ・差し押さえなど滞納整理の強化
 - ・インターネット公売や合同公売会の実施
- 歳出抑制のための主な取り組み
 - ・特定健診、特定保健指導の実施、受診率向上対策
 - ・ジェネリック医薬品利用促進対策
 - ・レセプト（診療報酬明細書）点検
 - ・生活習慣病および重症化予防事業の実施

国保財政の現状について
 平成24年度決算状況については、前年度繰越金や国保財政調整基金の取り崩しで財政収支の均衡を図りました。
 このように本市国民健康保険事業の財政状況は非常に厳しいなか、今後も医療費は、増加していくことが予想されます。
国保財政の健全な運営を目指して
 国保加入者の皆さんが安心して医療を受け、健やかに暮らせる環境の維持・確保を図り、国保財政の健全な運営を目指すため、左記のような取り組みを実施しています。お互いを支え助け合う国民健康保険制度の趣旨をご理解いただき、運営の健全化にご協力をお願いします。

▶問い合わせ先 保険・健康増進グループ保険班 (☎ 63-1111 内線 231)